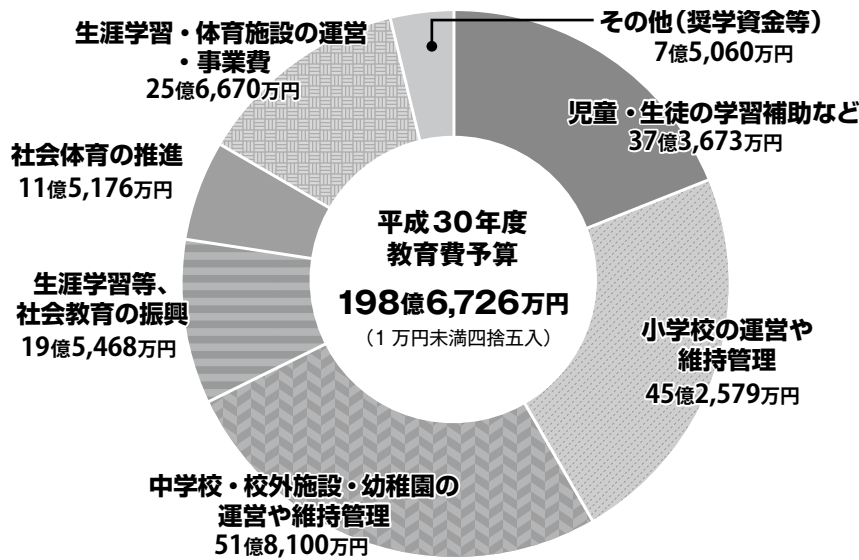


平成30年度 教育委員会 予算概要・主な施策

教育費予算は、「かつしか教育プラン2014」葛飾区教育振興基本計画に基づき、より必要性の高い施策に予算が重点配分されています。このページでは、今年度予算の概要と、主な施策を紹介いたします。葛飾区ホームページには、より詳しい施策の説明がありますので、そちらもあわせてご覧ください。



平成30年度 教育委員会 主な施策

【葛飾学力伸び伸びプランの推進】

指導室 7,996万円

学校長が自校の学力の実態に即して策定した学力向上プランを支援し、児童・生徒の学力の定着と向上を図ります。また、各学校で策定したプランで、より成果が上がり、効果の高い取組みを区内小・中学校に広げていきます。

【わくわくチャレンジ広場】

地域教育課 16,638万円

全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、「放課後子ども総合プラン」を推進します。平成30年度はモデル11校において、「わくわくチャレンジ広場」と児童保育クラブの児童が学校で一緒に過ごすことができるよう、活動場所を共有化し、双方の児童が共に参加できるプログラムを実施します。また、「わくわくチャレンジ広場」については、対象学年や実施日時の拡大等を進め、事業の充実を図ります。

【グローバル人材育成事業（ICTによるイノベーション創出事業）】

学務課・指導室 105,640万円

社会のグローバル化やデジタル化による技術革新に伴い、「国際競争力」や「経済競争力」のある人材を育成するため、学習者用のICT機器を段階的に導入していきます。平成30年度は、小学校の児童用タブレットを導入するとともに、小・中学校の特別支援教室等への無線LAN環境整備を行い、授業におけるICT機器の活用を推進します。

【グローバル人材育成事業（英語によるコミュニケーション能力育成事業）】

指導室 7,934万円

グローバル社会をたくましく生き抜く「豊かな人間力」を育成します。小学校6年生の日光移動教室に外国人英語指導補助員が同行し、英語活動の取組みにより、児童の英語学習への意欲を向上させていきます。また、中学校1、2年生を対象とした英語だけで生活する宿泊体験活動を行い、コミュニケーション能力の向上を図ります。さらに中学校2年生を対象とした、海外派遣を実施します。また、区独自の地域英語教材を活用した授業を実施します。

【学校支援総合対策事業（発達障害の可能性のある子どもに対する重層的な支援体制の充実事業）】

学校施設課・学務課・学校教育支援担当課 11,751万円

発達障害の児童・生徒に対しての、在籍校における支援体制を整備するとともに、特別支援教室における指導では、障害の改善が困難な児童・生徒を対象とした自閉症・情緒障害学級（固定学級）の設置の検討を行い、重層的な支援体制を整備することによって発達障害のある児童・生徒一人ひとりの生活上や学習上の困難さの改善を図ります。平成30年度は、中学校の特別支援教室事業を本格実施するとともに、平成31年度の固定学級設置に向けた準備を進めます。

【学校施設の改築】

学校施設整備担当課・学校施設課・学務課 242,846万円

適切な学習環境を確保できるよう、老朽化した学校施設の改築等を計画的に実施します。平成30年度は、学校改築・改修を決定している6校のうち、東金町小学校、本田中学校の改築・改修に伴う工事に着手するとともに、高砂けやき学園高砂小学校・高砂中学校、西小菅小学校の改築・改修に向けた基本・実施設計に着手します。また、小松中学校の新校舎建設工事を引き続き進めます。

【多子世帯に対する経済的負担軽減策の実施】

学務課 10,916万円

多子世帯の経済的な負担の軽減を図り、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりのため、中学生以下の兄弟姉妹が3人以上いる多子世帯に対する学校給食費助成を、平成30年度も引き続き実施します。

【就学援助における新入学準備金の支給額等の充実】

学務課 63,979万円

経済的理由によって就学困難な児童・生徒の保護者に対して必要な援助を行う就学援助について、入学時に必要な学用品等の購入費として支給する新入学準備金の支給単価を平成31年度入学者から引き上げるとともに、平成31年度に新小学1年生になる児童を持つ保護者への支給時期を前倒しします。

【博物館展示事業の充実とプラネタリウムの改修等】

生涯学習課 25,605万円

郷土と天文の博物館における展示事業の充実として、改修のため特別企画展示室での展示は4回となるものの、引き続き博物館ボランティアや区民との協働を進めながら、様々な展示事業を実施します。また、平成30年6月からは、整備のため休止していたプラネタリウムで一段とクオリティの高いプラネタリウム番組の放映を再開するとともに、最新の情報提供や様々な事業展開が可能な場として整備した天文展示室の公開を再開します。

【スポーツ施設の利用しやすい環境整備】

生涯スポーツ課 71,409万円

ウォーキング・ランニングコースの新設に向けた準備、計画的なスポーツ施設の改修等、安全で快適にスポーツができる環境を整備します。30年度は、奥戸総合スポーツセンター体育館大・小体育室の天井改修に向けて設計を行います。